

しんねん あ
新年明けましておめでとうございます。



わたし こ ころ しょうがつ く つぎ たの
私が子どもの頃は、お正月が来るのをクリスマスの次に楽しみにしていました。

♪もういくつ寝るとお正月 しょうがつ たこ まわ あそ
お正月には凧あげて コマを回して遊びましょう

はや こ こ しょうがつ うた
早く来い来い お正月♪ よく歌ったものでした。

げんざい じだい ひろば かん
現在みたいにテレビもスマホもない時代でしたので、広場でかくれんぼ／缶けり
／なわとび等、日が暮れるまでみんなと外で遊んでいました。

おとこ こ おんな こ あそ など
男の子はよくチャンバラごっこ、女の子はママごと遊び等をしていました。

とき なに かんが あしたなに あそ かんが
あの時は何も 考えないで、「明日何して遊ぼうか?」そのくらいしか 考えていません
でした。



ことし しょうがつ きみ お い しょうがつりょうり た
今年のお正月は君たちはどうでしたか? おうちで美味しいお正月料理を食べ、
お友達と仲良く遊んだことでしょう。仲のいいお友達をたくさん作る事はとても大
せつ こと
切な事ですね。

うれ とき かな とき さび とき とき かみさま あんしん
嬉しい時、悲しい時、寂しい時、どんな時もそばに神様はいらっしゃるので安心して
ね。この うつく ちきゅう い もの つく かみさま いちにちいち
美しい地球、そしてありとあらゆる生き物をお造りになった神様に一日一
にち かんしゃ き も せいかつ
日感謝し、ありがたいの気持ちで生活しようね。

てん ち つく しゅ がた めぐ
天地を作られた主によってあなた方が恵まれるように。

てん しゅ てん ち ひと こ あた
天は主の天である。しかし地は人の子らに与えられた。

し もの おと ところ くだ もの しゅ
死んだ者も、音なき所に下る者も 主をほめたたえることはない。

しかし われらはいまよりとこしえに至るまで

しゅ
主をほめまつるであろう。

しゅ し へん へん せつ
主をほめたたえよ。 詩編115編 15 - 18節

